

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年2月15日

上場会社名 株式会社シダー 上場取引所 J Q
 コード番号 2435 URL <http://www.cedar-web.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山崎 嘉忠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松尾 剛 TEL (093) 513-7855

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	4,353	32.4	△2	—	△9	—	△11	—
19年3月期第3四半期	3,288	3.2	△257	—	△259	—	△150	—
19年3月期	4,519	—	△403	—	△406	—	△247	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△2	07	—	—
19年3月期第3四半期	△26	23	—	—
19年3月期	△43	08	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	5,362		837		15.6		146	03
19年3月期第3四半期	4,806		946		19.7		164	95
19年3月期	4,858		849		17.5		148	10

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	△54		△417		491		446	
19年3月期第3四半期	—		—		—		—	
19年3月期	△456		△490		772		427	

(注) 19年3月期第3四半期のキャッシュ・フローは開示しておりません。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第3四半期末	
	円	銭
平成19年3月期第3四半期	—	—
平成20年3月期第3四半期	—	—

3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,910	31.2	30	—	20	—	4	—	0	70

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、通期の業績予想を修正いたしましたので、本日公表の「平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業収益や設備投資の増加、雇用情勢の回復を背景に、緩やかな拡大を持続してまいりましたが、原油価格の高騰による物価上昇や米国でのサブプライムローン問題に端を発した金融不安への影響から、景況感の後退が懸念される状況になってまいりました。

介護サービス業界では、平成18年4月より施行された介護保険制度に基づき、介護予防のための効果的、効率的な自立支援等の新しいサービスへの取り組みを進めております。一方では、大手介護事業者の不正事件等により、介護サービスの質の向上や法令遵守に対する管理体制の強化が求められております。また、都市部における介護職員の人材不足も顕在化しており、業界を取り巻く環境は厳しい状況の中、推移いたしました。

このような状況のもと当社におきましては、社内コンプライアンスの徹底を図るため、内部監査室の機能強化と職員教育や研修制度の充実に取り組んでまいりました。また、収益面では、施設サービス事業において、有料老人ホームの入居者の獲得を図るため、サービスの質の向上に取り組み、積極的な営業活動を展開することで着実に施設稼働率を向上させております。

この結果、当第3四半期の売上高は4,353百万円(前年同期比32.4%増)となりました。しかしながら、社内管理体制の強化と介護職員の雇用を確保するための人件費や求人費用及び広告宣伝費等を計上したことから、営業損失は2百万円(前年同期は営業損失257百万円)、経常損失は9百万円(前年同期は経常損失259百万円)、四半期純損失は11百万円(前年同期は四半期純損失150百万円)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第3四半期における総資産は、前期末に比べて504百万円増加して5,362百万円となりました。これは、主に売掛金等の流動資産の増加と土地・建物の取得による固定資産の増加によるものであり、負債につきましては、短期借入金の増加などにより、前期末に比べて515百万円増加し、4,524百万円となっております。また、株主資本は、利益剰余金の減少などにより、前期末に比べて11百万円減少して837百万円となりました。この結果、自己資本比率は15.6%となっております。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、446百万円となりました。また、当第3四半期における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動の結果、使用した資金は、54百万円となりました。その主な内訳は、収入要因として減価償却費99百万円、支出要因として、売上債権の増加200百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における投資活動の結果、使用した資金は、417百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出322百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における財務活動の結果、獲得した資金は、491百万円となりました。その主な増加要因は、短期借入れによる収入920百万円であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成19年5月15日に発表しました「平成19年3月期 決算短信」に記載の業績予想を、修正しております。詳細につきましては、本日発表の「平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

1. 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
2. 引当金の計上基準の一部に簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

1. 法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産につきましては、改正後の法人税法に基づき減価償却費を計上しております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。
2. 消費税等の会計処理につきましては、従来、税込方式によっておりましたが、当事業年度より税抜方式に変更しております。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	425,842	446,372	20,529		427,227
2 売掛金	803,856	1,039,223	235,367		839,044
3 前払費用	62,615	63,588	973		54,187
4 未収法人税等	66,573	36	△66,536		71,889
5 繰延税金資産	57,600	59,939	2,338		118,310
6 その他	2,987	3,159	171		1,559
貸倒引当金	△2,607	△6,408	△3,801		△3,079
流動資産合計	1,416,869	1,605,911	189,041	13.3	1,509,138
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	1,151,620	1,154,080	2,459		1,131,583
(2) 土地	870,731	1,026,388	155,656		870,731
(3) その他	147,821	184,369	36,548		136,485
有形固定資産合計	2,170,173	2,364,838	194,664	9.0	2,138,800
2 無形固定資産	16,845	19,017	2,171	12.9	18,860
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	97,814	95,157	△2,657		96,459
(2) 長期前払費用	105,697	99,607	△6,090		107,871
(3) 敷金・保証金	847,485	973,542	126,056		845,190
(4) 繰延税金資産	151,208	204,209	53,000		141,880
投資その他の資産合計	1,202,206	1,372,516	170,310	14.2	1,191,402
固定資産合計	3,389,225	3,756,372	367,146	10.8	3,349,063
資産合計	4,806,095	5,362,283	556,188	11.6	4,858,202

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	81,560	96,255	14,694		83,199
2 短期借入金	550,000	1,270,000	720,000		662,000
3 一年以内返済 予定長期借入金	435,226	516,737	81,511		466,894
4 未払金	69,261	77,039	7,778		67,041
5 未払費用	93,704	107,634	13,930		97,923
6 未払法人税等	—	12,350	12,350		10,380
7 賞与引当金	27,961	29,494	1,533		105,685
8 その他	33,861	59,918	26,057		37,966
流動負債合計	1,291,575	2,169,431	877,855	68.0	1,531,090
II 固定負債					
1 長期借入金	2,383,865	2,095,862	△288,003		2,262,259
2 退職給付引当金	107,186	120,810	13,623		114,851
3 その他	76,959	138,235	61,276		100,183
固定負債合計	2,568,010	2,354,907	△213,103	△8.3	2,477,293
負債合計	3,859,586	4,524,339	664,752	17.2	4,008,384
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	432,280	432,280	—		432,280
2 資本剰余金 資本準備金	308,030	308,030	—		308,030
資本剰余金合計	308,030	308,030	—	—	308,030
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金	1,000	1,000	—		1,000
(2) その他利益剰余金 繰越利益剰余金	205,198	96,634	△108,563	△52.9	108,508
利益剰余金合計	206,198	97,634	△108,563	△52.7	109,508
株主資本合計	946,508	837,944	△108,563	△11.5	849,818
純資産合計	946,508	837,944	△108,563	△11.5	849,818
負債純資産合計	4,806,095	5,362,283	556,188	11.6	4,858,202

(2) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 売上高	3,288,510	4,353,085	1,064,575	32.4	4,519,420
II 売上原価	3,289,196	4,090,901	801,704	24.4	4,588,788
売上総利益又は 売上総損失(△)	△686	262,184	262,870	—	△69,368
III 販売費及び 一般管理費	257,120	264,766	7,646	3.0	334,024
営業損失(△)	△257,806	△2,582	255,224	—	△403,393
IV 営業外収益	21,131	28,681	7,550	35.7	31,416
V 営業外費用	22,952	35,681	12,728	55.5	34,033
経常損失(△)	△259,628	△9,581	250,046	—	△406,010
VI 特別利益	141	—	△141	—	166
VII 特別損失	2,141	175	△1,966	△91.8	2,141
税引前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)	△261,628	△9,757	251,871	—	△407,984
税金費用	△111,101	2,116	113,217	—	△160,767
四半期(当期) 純損失(△)	△150,527	△11,873	138,653	—	△247,217

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失(△)	△9,757	△407,984
減価償却費	99,346	143,069
貸倒引当金の増加額	3,329	1,679
賞与引当金の減少額	△76,190	△11,076
退職給付引当金の増加額	5,959	20,763
受取利息	△5,693	△5,523
投資事業組合評価損	1,302	3,540
支払利息	29,959	29,017
固定資産売却益	—	△41
固定資産除却損	175	2,141
売上債権の増加額	△200,178	△114,258
仕入債務の増加額	13,055	33,734
その他	44,577	22,716
小計	△94,114	△282,220
利息の受取額	378	310
利息の支払額	△29,063	△28,625
法人税等の支払額	△3,782	△145,971
法人税等の還付額	71,852	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△54,730	△456,506
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資事業組合への支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△322,343	△73,721
有形固定資産の売却による収入	1,771	451
無形固定資産の取得による支出	△3,033	△4,830
敷金等の支払による支出	△163,859	△396,808
敷金等の返還による収入	28,200	6,000
預り保証金の返還による支出	△30,136	△14,400
預り保証金の預かりによる収入	71,847	92,883
投資活動によるキャッシュ・フロー	△417,553	△490,425

	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	920,000	1,684,000
短期借入金の返済による支出	△312,000	△1,652,000
長期借入れによる収入	200,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△316,554	△325,205
配当金の支払による支出	△16	△28,594
その他	—	△5,706
財務活動によるキャッシュ・フロー	491,429	772,493
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額	19,145	△174,438
VI 現金及び現金同等物の期首残高	427,227	601,666
VII 現金及び現金同等物の期末残高	446,372	427,227

(4) 事業部門別売上高

当第 3 四半期の販売実績を事業の部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別	当四半期 (20年3月期 第3四半期)		(参考) 前期 (19年3月期)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
デイサービス事業	2,079,102	47.8	2,780,663	61.5
施設サービス事業	1,730,521	39.7	998,111	22.1
在宅サービス事業	543,462	12.5	740,644	16.4
合計	4,353,085	100.0	4,519,420	100.0

1. 19年3月期の売上高には、一部消費税等を含んでおります。
2. 四半期の販売実績につきましては、当第1四半期より開示を行っておりますので、前年同期の実績は記載しておりません。